

環境・リサイクル専門委員会主催シンポジウム

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

趣旨

2022年の「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の成立や、欧州でのPCR利用促進に関わる様々な施策から、プラスチックのマテリアルリサイクルに関する関心は非常に高いものがあります。6月に開催されました年次大会におきましても、リサイクルを取り扱う特別セッションが2本立ち上げられ、立ち見が出るほど盛況でありました。

日本では2020年度からNEDOによる「革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発」プロジェクトが行われており、そのマテリアルリサイクルのチームには成形加工学会にゆかりの深い大学・企業が参画しております。このプロジェクトは昨年度に中間報告を行い、成果が認められ、2024年度までの事業継続となりました。

そこで、本シンポジウムでは当該プロジェクトに参画している大学・企業から成果の紹介をしてもらい、情報共有とさらに深みのあるプラスチックの資源循環に何が必要であるかを考える機会を持つことを目的に、口頭ならびにポスターによるシンポジウムを企画いたしました。皆様の積極的な御参加の申込をお願いいたします。

また環境・リサイクル専門委員会では、新たに会員になっていただく方を求めています（会費5000円/年）。本会参加に合わせてご考慮ください。

参加に関する問い合わせ

参加問い合わせ八尾 (shyao@fukuoka-u.ac.jp) あるいは河西 (r101080@kanto-gakuin.ac.jp) までお願いします。参加登録は別途プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事共通参加申込フォームからお申し込みください。[企画担当委員：八尾 滋（福岡大学）、大久保光（横浜国立大学）、河西純一（関東学院大学）]

1. 開催日：2023年10月30日(月)

2. 場 所：基本オンサイト

(一部オンラインによるハイブリッド形式)

オンサイト会場：ミューザ川崎シンフォニーホール
研修室1~3（アクセス）

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/access/>、

館内マップ ホール1階（建物4階）：

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/facilities/map/>)

3. プログラム

9:00~17:40（予定）

内容

大学・研究機関講師による口頭発表ならびに企業・大学からのポスター発表

口頭発表

八尾 滋（福岡大学）「物理劣化・物理再生理論が拡張するプラスチックの資源循環」

大久保光（横浜国立大学）「再生プラスチックの力学物性と高次構造」

木田拓充（滋賀県立大学）「ポリエチレンの溶融加工時における樹脂溜まり効果」

西野 孝（神戸大学大学院）「リサイクルポリエチレンの力学物性とラマン散乱」

田中真司（産総研）「固体NMRを活用するプラスチックリサイクル研究の取り組み」

鞠谷雄士（東京工業大学）「リサイクルPPの高速紡糸挙動解析による成形履歴効果の検証」

森 直樹（九州工業大学）「リサイクル樹脂の型内駆動機構による成形品質向上効果の検証」

パントンパチヤ（福岡大学）「Dynamic shear treatment: Towards the development of plastic mechanical recycling process」

松本紘宜（福岡大学）「リサイクルポリプロピレンの物性回復を目指した射出成形プロセスに関する研究」

モハマード アルタフ フセイン（福岡大学）「Impact of Melt Relaxation on HDPE's Entanglements and Recrystallization Using Molecular Dynamics Simulations」

山本 隆（山口大学）「結晶性高分子の構造形成と大変形過程の分子動力学シミュレーション」

ポスター発表

江原賢司（旭化成）「PE系マテリアルリサイクル材を用いたボトル製品への適用研究」

藤井 崇（凸版印刷）「モノマテリアル包材から作製したりサイクルフィルムの物性評価」

永田寛知・千手康弘（DIC）「資源循環性に優れたインキ・接着剤の開発研究」

藤井拓郎（三光合成）「リサイクル性を考慮した射出成形・金型技術の開発（仮）」

澁谷 玲・宮本健一（花王）「詰め替えパウチの水平リサイクル実現に向けた検討」

鬼防 崇（プラスチック工学研究所）「実装試験用高性能押出機の導入と実用化見通し（仮）」

松尾雄一（三菱電機）「溶融樹脂溜まり付き二軸押出機を用いた家電由来リサイクルPPの靱性改善検討（仮）」

加賀正剛・久泉政也（いその）「自動車由来材料の高度再生（仮）」

今井麻美（富山環境整備）「プラスチック資源循環法に対する取り組みと将来展望（仮）」

中山皓太・内山弘規・野崎楓哉・劉本恭大・西山純平・小淵秀明・松隈洋介・八尾 滋（福岡大学）「CFDによる樹脂溜り内のABSの流動解析」

野崎楓哉・内山弘規・中山皓太・西山純平・劉本恭大・小淵秀明・松隈洋介・八尾 滋（福岡大学）「改良型プレーカープレートを設置した樹脂溜り内のポリプロピレンの

流動」

4. 主 催：プラスチック成形加工学会

5. 協 賛 (予定)：化学工学会，型技術協会，強化プラスチック協会，高分子学会，自動車技術会，精密工学会，繊維学会，全日本プラスチック製品工業連合会，日本金型工業会，日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，日本ゴム協会，日本材料学会，日本接着学会，日本繊維機械学会，日本塑性加工学会，日本複合材料学会，日本プラスチック機械工業会，日本レオロジー学会，マテリアルライフ学会，SPE 日本支部，プラスチックリサイクル化学研究会

6. 定 員：現地参加者定員：40 名

・オンライン参加希望の方は参加申し込み時にその旨お知らせください。後程リンクをお送りします。

・先着順，定員に達し次第締切

7. 参加費 (税込み)：

本専門委員会委員	無料
会員・賛助会員	15,000 円
学生会員	1,000 円

協賛学協会会員 25,000 円

非会員 30,000 円

学生非会員 3,000 円

8. 申し込み・お問い合わせ先

プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事共通参加申込フォームからお申し込みください。また，電子メール，FAX，郵送でも受け付けております（申込用紙に必要事項記入の上，学会事務局までお申し込みください）。なお，参加費は銀行振込，郵便振替，もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会事務局

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-8-5

グリーンプラザ五反田第 2-205

TEL：(03)5436-3822 FAX：(03)3779-9698

Email (申込専用)：kikaku-event@jspp.or.jp

郵便振替番号：00130-7-402104

銀行振込口座：みずほ銀行 銀座中央支店(125)

普通預金 1952925

名義)一般社団法人プラスチック成形加工学会